



みやま市

MIYAMA CITY

[> くらし・手続き > ペット・動物 > さくらねこ無料不妊手術事業を継続して行います。](#)

さくらねこ無料不妊手術事業を継続して行います。

[ツイート](#)[シェアする](#)[LINEで送る](#)

更新日：2023年5月24日

くらし・手続き

[届け出・証明](#)[税金](#)[水道・下水道・浄化槽](#)[ごみ・環境](#)[エネルギー](#)[年金](#)[道路・水路](#)[住宅・市営住宅](#)[移住・定住支援](#)[各種相談](#)[市民活動・市政参加](#)[労働・雇用](#)[ペット・動物](#)[公共交通](#)

飼い主のいない猫が不幸にならないために不妊去勢手術を

市内で、飼い主のいない猫が多数見受けられ、糞や繁殖等についての相談が多く寄せられています。

メス猫は1年間に20頭以上に増える可能性もあり、猫が増え続けるとさまざまな問題が発生し、解決までに相当な時間がかかります。

このような現状から、みやま市では、公益財団法人どうぶつ基金が不妊手術・ワクチン・ノミ駆除薬の費用を全額負担する「さくらねこ無料不妊手術事業」に参加し、地域猫活動を行うボランティア団体等と連携してTNR事業を行います。「さくらねこ無料不妊手術事業」とは、飼い主のいない猫に対し「さくらねこTNR(Trap/捕獲し、Neuter/不妊去勢手術を行い、Return/元の場所に戻す、その印として耳先をさくらの花びらのようにV字カットする)」を実施することで、繁殖を防止し、「地域の猫」「さくらねこ」として一代限りの命を全うさせ、飼い主のいない猫に関わる苦情や、殺処分の減少に寄与する活動です。

無責任なエサやりを行うと、猫の頭数が増えすぎて管理ができなくなり、その分長く生きられない不幸な猫が増えてしまいます。そうならないためにも、不妊・去勢手術を行い、最後まで責任をもって飼育しましょう。

不妊去勢手術をすることにより、鳴き声がなくなったり、尿によるマーキングもほぼなくなり、臭いも軽減するといった効果があります。

事業についての詳細は下記リンクを参照ください。

[公益財団法人どうぶつ基金について\(外部サイトにリンクします\)](#)

詳細については、環境衛生課までお問い合わせください。

このページに関する問い合わせ先

環境経済部 環境衛生課 環境衛生係

電話番号：0944-64-1521



メールで問い合わせ

[このページに関するアンケート](#)[ページの先頭へ](#)

このページは探しやすかったですか？

探しやすかった ふつう 探しにくかった

このページの情報は役に立ちましたか？

役に立った ふつう 役に立たなかった

このページは分かりやすかったですか？

分かりやすかった ふつう 分かりにくい

このページに対する意見等を聞かせてください。

役に立たなかった、分かりにくい等の理由や、掲載してほしい情報などの具体的なお見をお聞かせください。寄せられたご意見などは、よりよいホームページを作成するために活用します。なお、アンケートに寄せられた意見等への個別の回答は致しません。

確認

[サイトマップを開く](#)

[ウェブアクセシビリティについて](#)

[ホームページについて](#)

[著作権・リンク](#)

[個人情報の取扱い](#)



郵便番号：835-8601 福岡県みやま市瀬高町小川5番地
電話番号：0944-63-6111 ファクス番号：0944-64-1503

[開庁時間] 午前8時30分から午後5時まで
(土曜日・日曜日・祝日、12月29日から翌年1月3日までを除く)

[各課のご案内](#)

[お問い合わせ](#)

Copyright © Miyama City All rights reserved.

ページの
先頭へ